

1. 簡単なプロフィール

23歳 受験校種：小学校 受験歴：2回

2. 塾に通おうと思った理由

自分の力に自信がなかったので、塾に通うことで自分を安心させたかったから。

3. 1次試験について

4月：基礎の問題（算数・理科）をひたすら解く、学習指導要領、教育史・教育心理読む

5月：4月の流れ+沖縄県が出してるものを覚える、指導要領総則・体育の解説も読む、指導要領選択問題

6月：過去問、見直しの繰り返し、指導要領・教職教養穴埋め（書き込み式）問題
（※何回か解いた問題をまた間違えたら「要復習」とチェックする）

7月：過去問・模試解く、見直し、要復習問題に再チャレンジ

●学習サイクル（具体的に1日の勉強時間等）

9時～11時：暗記、過去問

13～15時：解き直し

16～18時：暗記

19～21時：問題解く

●使用した参考書・教材

メセナ予備校の教材、沖縄の過去問、東アカ

●一般教養、教職教養、専門教科それぞれで、時間をかけて勉強したところ。

一般教養：沖縄の歴史、文化、自然等

教職教養：教育法規

専門教科：学習指導要領

●暗記のコツ等、講義以外のオリジナル勉強方法

・友達と一問一答をする

・消えるペンを使う

過去問を解いたあとは、法規・指導要領などの参考書に、消えるペンで印をつけたり、付箋紙に何年の何月の模試で出たのかを書いて貼っていくとまだ出てないところやよく出ているところがひと目でわかる

●反省（失敗したこと、もう少し効率よく出来たと思われるところ、間違いなく失敗）

書いて覚えるタイプと思ってひたすら書いてたけど、予想以上に時間が掛かるので、見て、聞いて、覚えられるようにシフトチェンジした

●これはぜひオススメ

まとめノートをつくる

4. 2次試験について

●2次試験の内容

模擬授業、面接

●各試験（小論文、面接、模擬授業）対策をどの時期から始めたか。

面接：1次試験が終わって1週間後

模擬授業：授業の内容が発表されてから

●どのような対策をしたか（まなび道の対策以外で行った対策等）

大学でグループに分かれて模擬授業の見せ合い・場面指導の練習、先生と面接

●反省（失敗したこと、もう少し効率よく出来たと思われるところ、間違いなく失敗）

- ・大学とまなび道との両立が難しかった
- ・場面指導の内容を一つ一つ考えてたこと

●これはぜひオススメ

- ・ノートまとめ

最初は文章で書いてもいいけど覚えようとしたら忘れた時に話せなくなるから、単語で覚える

- ・付箋紙の活用
- ・他の人の面接を見ていいなと思ったところはノートの端に書く
- ・動画で撮って目線や話し方、姿勢を確認する
- ・どんなに下手でも苦手でも先生に見てもらい、アドバイスをもらう
- ・模擬授業は、ある程度流れが出来てきたら板書をつくる

流れが自然に頭に入ると、板書=1時間分なので、模擬授業をするのが5分だけでも次の流れを聞かれたときに答えられる

5. 試験に向かう姿勢

●心構え、生活サイクル等

勉強中、眠くなったら寝る（10～15分程度）、糖分摂取

●モチベーション維持の為にしたこと

去年、落ちた時の悔しさを思い出す、去年受かった友達から励ましをもらう

●ストレス解消法

アイマスクして寝る、友達とお話をする、美味しいものを食べる